

令和5年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和5年10月13日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福
 コード番号 6076 URL https://www.az-hotels.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)穴見 賢一
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役副社長 (氏名)児玉 幸子 (TEL)097(524)3301
 四半期報告書提出予定日 令和5年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年11月期第3四半期の業績（令和4年12月1日～令和5年8月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年11月期第3四半期	12,440	18.9	3,006	41.5	2,739	47.7	1,753	45.2
4年11月期第3四半期	10,466	23.7	2,124	230.3	1,854	293.5	1,208	338.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年11月期第3四半期	115.36	—
4年11月期第3四半期	79.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年11月期第3四半期	27,594	14,573	52.8
4年11月期	27,486	13,122	47.7

(参考) 自己資本 5年11月期第3四半期 14,573百万円 4年11月期 13,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年11月期	—	—	—	20.00	20.00
5年11月期	—	—	—		
5年11月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年11月期の業績予想（令和4年12月1日～令和5年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	13.7	3,900	24.5	3,500	26.9	2,200	26.7	144.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

5年11月期3Q	15,204,000株	4年11月期	15,204,000株
5年11月期3Q	390株	4年11月期	390株
5年11月期3Q	15,203,610株	4年11月期3Q	15,203,617株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が緩和され、社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調となっております。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰、為替相場の変動による物価上昇など、未だ先行き不透明な状況が続いております。

当業界においては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類に移行されたことによる行動制限の緩和や外国人観光客の受入れ再開、また観光産業全体の正常化へ向けた動きから宿泊需要は順調に回復してきております。

当社においては、主要顧客であるビジネス、工事関係のお客様の利用が堅調に推移したことに加え、夏季のスポーツやイベント利用、お盆期間における帰省や観光利用があったことなどにより、前年同四半期と比べ増収増益となりました。

なお、当第3四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が86店舗（直営店83店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が4店舗であります。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は124億40百万円（前年同四半期比18.9%増）、営業利益は30億6百万円（前年同四半期比41.5%増）、経常利益は27億39百万円（前年同四半期比47.7%増）、四半期純利益は17億53百万円（前年同四半期比45.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、275億94百万円となり、前事業年度末に比べ1億8百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加2億46百万円および有形固定資産の減少1億20百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、130億21百万円となり、前事業年度末に比べ13億41百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少4億49百万円および長期借入金の減少4億37百万円によるものであります。

純資産の合計は、145億73百万円となり、前事業年度末に比べ14億50百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加14億49百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、令和5年7月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和4年11月30日)	当第3四半期会計期間 (令和5年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,454	1,701
売掛金	360	381
商品	5	5
原材料及び貯蔵品	60	62
その他	102	113
流動資産合計	1,983	2,264
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,219	10,853
土地	5,378	5,406
リース資産（純額）	7,148	6,852
その他（純額）	493	1,006
有形固定資産合計	24,239	24,119
無形固定資産	102	85
投資その他の資産	1,160	1,125
固定資産合計	25,502	25,330
資産合計	27,486	27,594

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和4年11月30日)	当第3四半期会計期間 (令和5年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	166	204
短期借入金	120	—
1年内返済予定の長期借入金	583	583
リース債務	287	299
未払法人税等	931	481
賞与引当金	—	44
その他	1,529	1,314
流動負債合計	3,618	2,928
固定負債		
長期借入金	2,020	1,582
リース債務	8,376	8,148
退職給付引当金	66	74
役員退職慰労引当金	49	52
資産除去債務	206	207
その他	26	26
固定負債合計	10,745	10,092
負債合計	14,363	13,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	11,321	12,771
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,121	14,571
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	1
評価・換算差額等合計	1	1
純資産合計	13,122	14,573
負債純資産合計	27,486	27,594

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 令和3年12月1日 至 令和4年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 令和4年12月1日 至 令和5年8月31日)
売上高	10,466	12,440
売上原価	1,084	1,447
売上総利益	9,382	10,993
販売費及び一般管理費	7,257	7,986
営業利益	2,124	3,006
営業外収益		
受取賃貸料	75	76
その他	69	47
営業外収益合計	145	124
営業外費用		
支払利息	403	380
その他	11	10
営業外費用合計	414	391
経常利益	1,854	2,739
税引前四半期純利益	1,854	2,739
法人税、住民税及び事業税	634	963
法人税等調整額	12	21
法人税等合計	646	985
四半期純利益	1,208	1,753

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。